

令和4年度指導計画 (英語)

学番中等3 新潟県立燕中等教育学校

教科(科目)	英 語	総時数	158 時間	学年(コース)	3 学年
使用教科書	開隆堂『 SUNSHINE ENGLISH COURSE 3 』				
副教材等	中学必修テキスト (文理) 中学 WinPass 英語 3 年(文理)				

1 学習目標

- 基本的な語彙と文法を習得する。
- まとまった英文を読み、内容を理解できる。
- 自分のことや身の回りのことについて表現することができる。
- 1つのテーマについてまとまった英文を書くことができる。

2 指導の重点

- ① L：ゆっくり話されれば、身近なことに関する文章を理解することができる。
- ② R：簡単な物語や身近なことに関する文章を理解することができる。
- ③ W：自分の意見や感想について簡単な文章を書くことができる。
- ④ S：自分や身の回りのことについて短いやりとりができる。  
英語を使ってプレゼンテーションができる。

3 学習計画

月	単元名	教材	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
4	Program 1	Bentos Are Interesting!	<p>(1時) 友だちに手伝ってほしいことについて、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>(2時) 登場人物にとって簡単なことや自分の好きなことなどについて、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>(3時) 心配なことやうれしいことなどについて、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>(4-6時) 日本や海外の弁当文化についてほかの人に伝えるために、会話文やブログを読んで、概要や要点を捉えることができる。</p> <p>(7時8時) 日本や海外の弁当文化についてほかの人に伝えるために、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話すことができる。</p> <p>(9時-11時) 相手にわかってもらえるように、頼みたいことや大事なものについて伝え合うことができる。</p>	11	授業中の取り組みの観察・ワークシート・筆記試験

5	Program 2	Good Night. Sleep Tight.	<p>(1時) コンサートや学校行事がいつあるかなどについて、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>(2時) 旅館での対話や自分のお気に入りの作品などについて、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>(3時) 標識の説明や身近な人がよく言うことなどについて、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>(4-6時) 睡眠が生活に与える影響についてほかの人に伝えるために、会話文やネットの記事を読んで、概要や要点を捉えることができる。</p> <p>(7-8時) 睡眠が生活に与える影響についてほかの人に伝えるために、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話すことができる。</p> <p>(9-11時) 留守の友だちに用件を伝えるために、友だちの母親に伝言を頼むことができる。</p>	11	授業中の取り組みの観察・発表・ワークシート・提出物・筆記試験
6	Program 3	A Hot Sport Today	<p>(1時) ニックネームや記念日の名前について、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>(2時) 登場人物や自分が楽しいと思うものなどについて、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>(3時) 登場人物や自分が笑ったり泣いたりするものなどについて、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>(4-6時) バスケットボールの成り立ちや日本での人気についてほかの人に伝えるために、会話文やメールなどを読んで、概要や要点を捉えることができる。</p> <p>(7-8時) バスケットボールの成り立ちや日本での人気についてほかの人に伝えるために、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話すことができる。</p> <p>(9-11時) 相手にわかってもらえるように、性格や特徴、気持ちを動かすものについて伝え合うことができる。</p>	11	ワークシート・発表・提出物 筆記試験

	Our Project 7	記者会見を開こう	<p>(1時) ジョン万次郎の記者会見の概要を聞き取ったり読み取ったりすることができる。</p> <p>(2-5時) ・ある情報や自分の考えなどをほかの人に知ってもらうために、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文などを用いて記者会見をしたり、記者会見を聞いて感じたり考えたりしたことを、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合ったりすることができる。</p> <p>・自分がよいと思った会見者や記者役をほかの人に伝えるために、自分の考えや感想などについて、簡単な語句や文を用いて書くことができる。</p>	5	授業中の観察・提出物・ワークシート
7	Reading 1	Faithful Elephants	<p>(1-5時) 戦時中の上野動物園の状況や飼育員の気持ちを理解するために、『かわいそうなぞう』の物語を読んで、概要や飼育員たちの心情を捉えたり、自分の考えについて書いたりすることができる。</p>	5	授業中の観察・提出物・ワークシート
	Program 4	Sign Languages, Not Just Gestures!	<p>(1時) 絵の中の人物や動物について、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>(2時) どこの製品かや、自分の好きな作品などについて、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>(3-5時) ASL (アメリカ手話) についてほかの人に伝えるために、会話文を読んで、概要や要点を捉えることができる。</p> <p>(6-8時) ASL (アメリカ手話) についてほかの人に伝えるために、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話すことができる。</p> <p>(9-11時) 相手にわかってもらえるように、友だちや外国の人に紹介したい日本のものについて伝え合ったり書いたりすることができる。</p>	11	授業中の取り組みの観察・発表・ワークシート・提出物・筆記試験

9	Program 5	The Story of Chocolate	<p>(1時) くわしく説明された人物について、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>(2時) くわしく説明された都道府県や動物について、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>(3時) くわしく説明されたものや場所などについて、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>(4-6時) チョコレートの歴史やフェアトレードについてほかの人に伝えるために、会話文やスピーチ原稿を読んで、概要や要点を捉えることができる。</p> <p>(7-9時) チョコレートの歴史やフェアトレードについてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話すことができる。</p> <p>(10-13時) ・相手にわかってもらえるように、ある人物やもの、キャラクターについてクイズを出したり答えたりし合うことができる。 ・自分の好きな人物やものについて友だちに伝えるために、簡単な語句や文を用いて書くことができる。</p>	13	授業中の取り組みの観察・発表・ワークシート・提出物・筆記試験
10	Program 6	The Great Pacific Garbage Patch	<p>(1時) 説明されている動物や食べ物、自分のお気に入りの作品について、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>(2時) ある人物の様子や持ち物について、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>(3時) クラスや自分の好きな食べ物について、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>(4-6時) 海のプラスチックごみの問題についてほかの人に伝えるために、まとまりのある英文を読んで、概要や要点を捉えることができる。</p> <p>(7-9時) 海のプラスチックごみの問題についてほかの人に伝えるために、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話すことができる。</p> <p>(10-13時) ゲームの相手や外国からの転校生にわかってもらえるように、お題や日本の学校にあるものについて、質問したり答えたりすることができる。</p>	13	授業中の取り組みの観察・発表・ワークシート・提出物・筆記試験

	Our Project 8	あなたの町を世界にPRしよう	<p>(1時) 登場人物の地元のPRの概要を聞き取ったり読み取ったりすることができる。</p> <p>(2-4時) ・自分の地元の魅力を外国の人に知ってもらうために、地元のものや場所について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。 ・PRの中で自分がよいと思った点を相手に伝えるために、自分の考えや感想などについて、簡単な語句や文を用いて書いたり、即興で伝え合ったりすることができる。</p>	10	授業中の観察・提出物・ワークシート
11	Program 7	Is AI a Friend or an Enemy?	<p>(1時) 登場人物が相手の立場だったらすることや、自分が動物だったらしたいことについて、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>(2-3時) 登場人物や自分がしたいことについて、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>(4-6時) 登場人物や自分の願望などについて、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>(7-9時) AI(人工知能)の現状と可能性をほかの人に伝えるために、会話文や英文を読んで、概要や要点を捉えることができる。</p> <p>(10-13時) AI(人工知能)の現状と可能性についてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文を用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話すことができる。</p> <p>(14-15時) ・友だちに伝えるために、ドラえものの道具が使えたとしたら何がしたいかについて、簡単な語句や文を用いて書くことができる。 ・相手にわかってもらえるように、自分の町にあったらよいのと思うものについて伝え合うことができる。</p>	15	授業中の取り組みの観察・発表・ワークシート・提出物・筆記試験
12	Reading 2	Malala's Voice for the Future	<p>(1-15時) ・マララさんの思いについて理解するために、彼女の物語を読んで、概要や要点を捉えることができる。 ・マララさんのスピーチについて自分の考えを書くために、彼女が経験してきたことなどについて書くことができる。</p>	15	授業中の取り組みの観察・発表・ワークシート・提出物・筆記試験
1	Further Reading 1	The Ig Nobel Prize	<p>(1-15時) イグノーベル賞における日本人の活躍について読み取ることができる。</p>	15	授業中の取り組みの観察・発表・ワークシート・提出物・筆記試験

2	Further Reading 2	Library Lion	(1-15 時) ルールとは何かや、物語を読んで自分が大事に思ったことをほかの人に伝えるために、『としょかんライオン』の物語文を読んで、概要や要点を捉えることができる。	15	授業中の取り組みの観察・発表・ワークシート・提出物・筆記試験
3		ディベートをしよう	【知・技】(R) (1 時) <知識>ディベートの流れや意見の主張の仕方を理解している。 <技能>ディベートの流れや意見の主張の仕方の理解をもとに、「新聞とインターネットではどちらのほうがよい情報を与えてくれるか」というテーマについて書かれた英文を読み取る技能を身に付けている。  【思・判・表】(Si) (1 時) 相手にわかってもらえるように、「家と図書館ではどちらが読書に適した場所か」というテーマについて、自分の考えや事実などを伝え合っている。  【主】(Si) (1 時) 相手にわかってもらえるように、「家と図書館ではどちらが読書に適した場所か」というテーマについて、自分の考えや事実などを伝え合おうとしている。	8	授業中の取り組み観察・ディベート実践・ワークシート

計 158 時間 (50 分授業)

#### 4 課題・提出物等

- ・教科書準拠のテキストを使い復習を行い、既習事項を確認する。
- ・各单元ごとにパフォーマンステストを行い、評価する。
- ・長期休業中の課題は別途指示する。

#### 5 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行います。		
(主体的に学習に取り組む態度)	(思考・判断・表現)	(知識・技能)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニケーションに関心をもち、英語の授業を実際のコミュニケーションの場面だという意識をもって積極的に言語活動を行うことができる。</li> <li>・学習したテーマに関心をもち、書籍やインターネットでそのテーマについて調べてまとめ、発表することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語を聞いたり読んだりして、話し手や書き手の意向などを理解することができる。</li> <li>・学習したテーマについて原因や理由を考えたり、意見を伝えることができる。また、友人の意見を傾聴することで考えを深め、自分の考えを英語で書いたり発表したりすることで表現できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その背景にある文化などを理解することができる。</li> <li>・英語を正確に理解するのに必要な文法や語法、文章の構成などの基本的な言語知識を理解することができる。</li> </ul>
以上の観点を踏まえ、 ・定期考査、課題、単語テスト、Ever Green テスト ・パフォーマンステスト、インタビューテスト ・授業への積極的な参加・取り組み などから、総合的に評価します。		

#### 6 担当者からの一言

過去 2 年間重視してきた 4 技能(聞く・話す・読む・書く)をさらに伸ばしていきましょう。今年は、後期課程の内容につながる文法をたくさん習います。また、中学校の内容の総仕上げの年でもあります。授業に集中し、たくさん英文を読み、意見を交わし、理解を深めましょう。また、世界的視野をもって、世の中の事象に関心をもち、世界の抱える課題を自分のこととして捉えることのできる国際感覚を養いましょう。

(担当：稲川・渡邊)